

2001年

第53回全日本大学選抜準硬式野球選手権大会

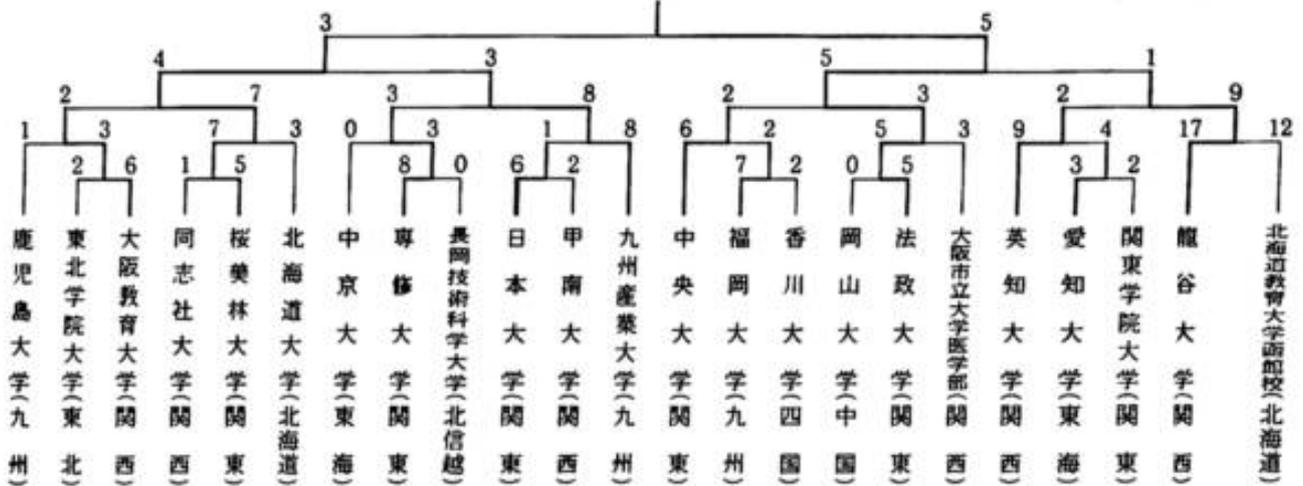
会期 平成13年8月17日～8月23日

会場 大阪市舞洲ベースボールスタジアム

大阪市南港中央野球場

大阪府住之江公園野球場

法政大学 (41年ぶり3度目)



(戦評) 甲南大は日本大の先発中村(優)の立ち上がりを攻め、久次米のタイムリー二塁打で二点を先制したが、その後は日本大の三投手の前に散発の二安打に押さえ込まれ、追加点を上げることが出来なかった。一方、日本大は三回にバッテリーエラーで同点とすると、六回に相手のミスにつけこみ、一挙に四点を奪い勝利を収めた。甲南大のバッテリーエラーが目立った試合であった。

日	本	大	打	安	点	振	球
(4)	小	藤	3	2	0	0	1
(6)	香	野	3	0	0	1	0
(9)	坂	口	4	0	0	1	0
(3)	小	花	3	0	0	1	0
(7)	木	(秀)	1	0	0	0	2
(8)	中	(敏)	1	0	0	0	0
(5)	平	馬	3	1	1	1	0
R	武	田	0	0	0	0	0
6	武	岸	1	0	0	0	0
(8)	峰	末	2	0	0	0	1
(2)	信	形	3	1	0	2	0
(1)	宗	(優)	1	0	0	0	0
H	中	(和)	1	1	1	2	0
1	鈴	竹	0	0	0	0	0
1	大	口	0	0	0	0	0
計			26	5	3	6	4

甲	南	大	打	安	点	振	球
(6)	玉	木	2	1	0	1	1
(4)	橋	本	2	0	0	0	1
(2)	石	井	3	1	0	0	1
(3)	久	村	3	1	2	0	1
(8)	西	本	2	0	0	0	1
(9)	梶	村	3	0	0	1	0
(7)	平	本	3	0	0	0	0
H	十	井	1	0	0	1	0
(5)	坂	河	2	0	0	1	0
H	中	本	1	0	0	1	0
(1)	梶	西	2	1	0	0	0
1	長	山	1	0	0	1	0
計			25	4	2	6	4

一回戦
 ◎八月十八日 住之江公園野球場(第一試合)
 甲南大学 2000000000
 日本大学 0020004000x
 6
 (甲) 梶山・長山・石井
 (日) 中村(優)・大竹・水口・宗形
 ☆二塁打 久次米(甲)、鈴木(和)(日)

春季リーグ戦

◎三月二十九日 榑屋川第二グラウンド
 神商大 0000200000
 甲南大 100210000x
 (商) 橋川―嶋岡
 (甲) 柳山―石井
 ☆三塁打 村上(商)
 ☆二塁打 森(商)

◎四月十六日 尼崎記念公園野球場
 甲南大 002031010
 神商大 2000000000
 (甲) 柳山・内藤・長山―石井
 (商) 橋川・大竹―嶋岡
 ☆本塁打 鈴木(商)
 ☆三塁打 石井(甲)
 ☆二塁打 鈴木(商)

◎四月六日 住之江公園野球場
 和 大 0001000000
 甲南大 011002000x
 (和) 竹田・阿部―片岡
 (甲) 柳山・内藤―石井
 ☆二塁打 太田(和)、石井(甲)

◎四月九日 久宝寺緑地公園野球場
 大経大 0000000000
 甲南大 000100031x
 (経) 小島・川久保―入谷
 (甲) 柳山・長山―石井

◎四月十一日 久宝寺緑地公園野球場
 甲南大 1002000000
 近 大 0000000000
 (甲) 柳山―石井
 (近) 近藤―松下

◎四月十三日 尼崎記念公園球場
 神外大 000000
 甲南大 0570x12 (五回コールド)
 (外) 小野・山本・遠藤―片岡
 (甲) 内藤・長山―石井
 ☆本塁打 久次米(甲)
 ☆二塁打 玉木・梶本・内藤(甲)

◎四月二十日 住之江公園球場
 甲南大 3000120000
 大経大 0000001011
 (甲) 柳山―石井
 (経) 小島・下川原―入谷
 ☆三塁打 久次米(甲)
 ☆二塁打 久次米(甲)、清水(経)

◎四月二十三日 尼崎記念公園野球場
 甲南大 00103059
 神外大 00000112 (七回コールド)
 (甲) 内藤―石井
 (外) 山本―片岡
 ☆三塁打 石井(甲)
 ☆二塁打 橋本・西村・内藤(甲)
 山本(外)

◎四月二十七日 久宝寺緑地野球場
 甲南大 1500000000
 甲南大 0020210106
 (近) 近藤―伊藤
 (甲) 長山・内藤―石井
 ☆二塁打 久次米・石井(甲)

2001年春季リーグ戦 結果報告

順位	校名	甲南大	近大	大経大	和 大	神外大	神商大	勝点	勝 敗
優勝	甲南大	△	○△	○○	○○	○○	○○	19	9勝1分
2	近大	●△	△	○●	○○	○△	○○	14	6勝2敗1分
3	大経大	●●	●○	△	○○	○○	○○	14	7勝3敗
4	和 大	●●	●●	●●	△	●○	○○	6	3勝7敗
5	神外大	●●	●△	●●	○●	△	●△	4	1勝7敗2分
6	神商大	●●	●●	●●	●●	○△	△	3	1勝8敗1分

春季リーグ戦優勝！

- 個人賞
 - 最高殊勲選手 柳山 敬之(甲)
 - 最優秀防御率 近藤 隼人(近)
 - 首位打者 下川原和博(経)
 - 打撃十傑
 - 1 下川原和博(経) 42-19 ○・四五二
 - 2 上野山英和(甲) 24-11 ○・四四〇
 - 3 久次米信吾(甲) 30-13 ○・四三三
 - 3 田中 和宏(経) 30-13 ○・四三三
 - 5 田中 利樹(近) 40-17 ○・四二五
 - 6 村上 哲郎(商) 36-15 ○・四一七
 - 7 西村 洋平(甲) 36-13 ○・三六一
 - 8 松野 卓(外) 34-12 ○・三五三
 - 9 太田 康文(和) 37-13 ○・三五一
 - 10 鳥居功二郎(外) 29-10 ○・三四五
- ベストナイン
 - 投手 柳山 敬之(甲)
 - 捕手 石井 孝治(甲)
 - 一塁手 久次米信吾(甲)
 - 二塁手 米谷 和敏(経)
 - 三塁手 松野 卓(外)
 - 遊撃手 田中 利樹(近)
 - 外野手 下川原和博(経)
 - ” 村上 哲郎(商)
 - ” 上野山英和(甲)

秋季リーグ戦

◎九月十二日 舞洲ベースボールスタジアム
 神外大 00000000
 甲南大 0210004x 7 (七回コールド)
 (外) 山本・中村
 (甲) 中島・石井
 ☆三塁打 橋本・梶本(甲)
 ☆二塁打 菅野・平井・十河・池田(甲)

◎九月十七日 住之江公園野球場
 神商大 0000000000
 甲南大 010001000x 2
 (商) 森・廣部
 (甲) 長山・石井
 ☆二塁打 菅野(甲)

◎九月十九日 住之江公園野球場
 和 大 0000003000
 甲南大 20002210x 7
 (和) 伊東・野倉・尾崎
 (甲) 内藤・中島・石井
 ☆三塁打 坂本(甲)
 ☆二塁打 平井・久次米(甲)

◎九月二十一日 住之江公園野球場
 大経大 000001202 5
 甲南大 01101500x 8
 (経) 岡田・小島・島田・下川原・田中
 (甲) 長山・榎山・内藤・中島・石井
 ☆二塁打 清水(経)、平井・石井(甲)

◎十月三日 尼崎記念公園野球場
 近 大 001000000 1
 甲南大 00020201x 5
 (近) 近藤・軒原・松下
 (甲) 長山・中島・石井
 ☆三塁打 上野山(甲)
 ☆二塁打 橋本・坂本・平井・上野山(甲)

◎十月九日 尼崎記念公園野球場
 甲南大 010021010 5
 神外大 000000000 0
 (甲) 内藤・石井・平井
 (外) 山本・久保出・中村
 ☆三塁打 石井(甲)
 ☆二塁打 橋本・十河・片山(甲)
 中村(外)

◎十月十一日 尼崎記念公園野球場
 甲南大 001010301 6
 神商大 000000000 0
 (甲) 中島・石井・平井
 (商) 森・廣部
 ☆二塁打 池田・上野山3(甲)

◎十月十五日 尼崎記念公園野球場
 甲南大 0311052 12
 和 大 1000010 2 (七回コールド)
 (甲) 内藤・長山・中島・石井・平井
 (和) 伊東・佐々木・伊賀
 ☆三塁打 上野山(甲)
 ☆二塁打 上野山・梶本(甲)
 木下・伊賀(和)

◎十月十九日 久宝寺緑地野球場
 甲南大 5100101 8
 大経大 0000000 0 (七回コールド)
 (甲) 中島・長山・石井
 (経) 小島・下川原・岡田・山岡
 ☆二塁打 長山・菅(甲)

◎十月二十二日 久宝寺緑地野球場
 甲南大 030010003 7
 近 大 001000000 1
 (甲) 中島・石井
 (近) 近藤・松下
 ☆本塁打 久次米(甲)
 ☆三塁打 梶本(甲)
 ☆二塁打 石井・梶本・中島(甲)

X01年度秋季リーグ戦 結果報告

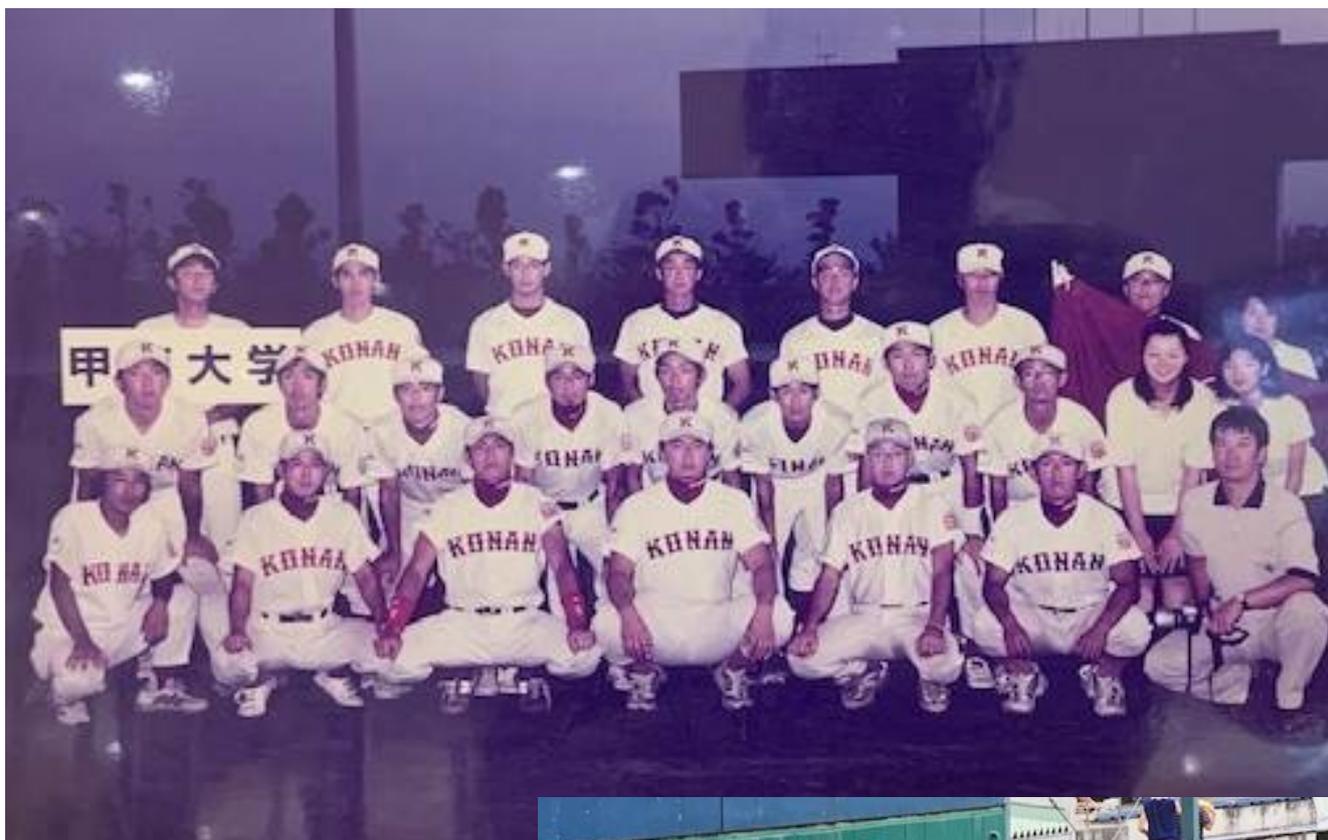
順位	校名	甲南大	近大	大経大	神外大	神商大	和 大	勝点	勝 敗
優勝	甲南大	—	∞	∞	∞	∞	∞	20	10勝
2	近大	●●	—	∞	∞	∞	∞	16	8勝2敗
3	大経大	●●	●●	—	∞	∞	∞	12	6勝4敗
4	神外大	●●	●●	●●	—	○△	○●	5	2勝7敗1分
5	神商大	●●	●●	●●	●△	—	○△	4	1勝7敗2分
6	和 大	●●	●●	●●	●○	●△	—	3	1勝8敗1分

秋季リーグ戦優勝!

- 〇ベストナイン
- 投手 中島 大輪 (甲南大)
 - 捕手 松下 智紀 (近大)
 - 一塁手 伊藤 仁志 (近大)
 - 二塁手 津田 和昭 (和 大)
 - 三塁手 谷口 淳哉 (近大)
 - 遊撃手 橋本 純一 (甲南大)
 - 外野手 宮脇 剛 (大経大)
 - 上野山英知 (甲南大)
 - 梶本健太郎 (甲南大)
- 〇打撃十傑
- 1 宮脇 剛 (大経大) 31-19 〇・六一三
 - 2 澤田 将史 (大経大) 37-17 〇・四五九
 - 3 津田 和昭 (和 大) 37-16 〇・四三二
 - 4 長瀬慎一郎 (神商大) 35-15 〇・四二九
 - 5 上野山英知 (甲南大) 26-11 〇・四二三
 - 6 藤田 裕介 (大経大) 37-15 〇・四〇五
 - 7 谷口 淳哉 (近大) 31-12 〇・三八七
 - 8 村上 哲郎 (神商大) 33-12 〇・三六四
 - 9 松下 智紀 (近大) 28-10 〇・三五七
 - 10 水間 博昭 (近大) 23-8 〇・三四八
- 〇個人賞
- 最高殊勲選手 中島 大輪 (甲南大)
 - 最多勝利投手 該当者なし
 - 首位打者 宮脇 剛 (大経大)

2001年

思い出



2001年

思い出



2001年

思い出

創部70周年を迎え

甲南大学準硬式野球部、創部70周年誠におめでとうございます。
今日こうして70周年を迎えるに当たり歴史と実績を積み上げていること、改めて実感しました。これもひとえに部に関与頂いた皆様の日々の努力の成果かと強く感じております。

振り返りますと当初、準硬式野球を全く知らなかった私はボールを見て、触れて、「これは軟球...??」と非常に不可解に感じた事は今でも鮮明に覚えています。そんな準硬式に無知な私でしたが1998(H.10)年に見事セレクション生として合格を頂き入学/入部致しました。

在籍中の4年間では3度の全国大会出場を果たし、高校野球時代ではあまり経験できなかった全国の強豪校との緊迫した試合を幾度となく経験させて頂きました。

最高学年の4回生では主将を担い春のリーグ戦9勝1分で死闘を制し、更には関西大会決勝で惜しくも大阪教育大学に敗れ準優勝に終わったものの、関西代表第2位として地元大阪開催での全国大会出場も果たしました。その年の関西選抜にも2年連続選出頂き4回生では異例の関西選抜チーム主将も担当しました。その後、引退/卒業と同時にコーチを務め現在に至ります。

今年で42歳になる私にとって4年間はそう長い時間ではありません。但し、甲南大学準硬式野球部員として過ごした4年間は私にとってかけがえのない宝物であり財産となっています。沢山の方に出会い、支えられそして、最高の仲間と最高の環境で野球をする事ができた事に感謝の念に堪えません。今の私があるのは甲南大学準硬式野球部のお陰と言っても過言ではありません。この場をお借りしてお礼申し上げます。この先もコーチとして部に恩返しができる様努めて参ります。

部においては野球技術の向上はもちろんですが、それに加え、今以上に人材・人間的魅力が育つチームになる事を切に願っています。

さらに10年後の80周年を迎える事ができる日を、今から楽しみにしています。

2002(H.14)年卒業
玉木 健一